

「この1冊が、わたしを変える。」大人気のライト文芸レーベル スターツ出版文庫新刊 11月28日(火) 全国書店にて発売開始!

小説投稿サイト「野いちご」「Berry's Cafe」「ノベマ!」を運営するスターツ出版株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:菊地修一)は「スターツ出版文庫」の新刊を、11月28日(火)より全国書店にて発売開始いたします。

■スターツ出版文庫新刊情報>> <https://novema.jp/bookstore/starts/202311>

■『ノベマ!』 <https://novema.jp/> ■『野いちご』 <https://www.no-ichigo.jp/> ■『Berry's Cafe』 <https://www.berrys-cafe.jp/>



『青に沈む君にこの光を』

汐見夏衛(しおみなつえ)、春田陽菜(はるたひな)、
夏代灯(なつしろあかし)、夜瀬ちる(よるせちる)／編、
イラスト／Haる(はる)

税込660円(本体600円+税10%)、

ISBN: 978-4-8137-1506-1

【あらすじ】 退屈な毎日に息苦しさを抱える高一の凜月。ある夜の帰り道、血を流しながら倒れている男子に遭遇する。それは不良と恐れられている同級生・冴木だった。急いで救急車を呼んだ凜月は、冴木の親友や家族と関わるようになり、彼のある秘密を知る…。彼には怖いイメージと正反対の本当の姿があって——。「彼の秘密とわたしの秘密」汐見夏衛)他、10代限定で実施された「第2回 きみの物語が、誰かを変える。小説大賞」受賞3作品を収録。10代より圧倒的支持を得る汐見夏衛、現役10代作家3名による青春アンソロジー。



『君がいなくなるその日まで』

永良サチ(ながらさち)／著、
イラスト／まかろんK(まかろんK)
税込660円(本体600円+税10%)、

ISBN: 978-4-8137-1505-4

【あらすじ】 心臓に病を抱え生きることを諦めていた高校2年生の舞は、入院が長引き暗い毎日を送っていた。そんな時、病院で同じ病気を持つ同い年の男子、慎に出会う。辛い時には必ず、真っ直ぐで優しい言葉で励ましてくれる慎に惹かれ、同時に明るさを取り戻していく舞。しかし、慎の病状が悪化し命の期限がすぐそこまで迫っていることを知る。「舞に出会えて幸せだった——」慎の本当の気持ちを知り、舞は命がけのある行動に出る。未来を信じるふたりに、感動の涙が止まらない。



『夜を裂いて、ひとりぼっちの君を見つける。』

ユニモン(ゆにもん)／著、
イラスト／久我山ぼん(くがやまぼん)
税込660円(本体600円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1507-8

【あらすじ】 午後9時すぎ、塾からの帰り道。優等生を演じている高1の雨月は、橋の上で夜空を見上げ、「死にたい」と呟いていた。不注意で落ちそうになったところを助けてくれたのは、毎朝電車で見かける他校の男子・冬夜。「自分をかわいそうにしているのは、自分自身だ」厳しくも優しい彼の言葉は、雨月の心を強烈に揺さぶった。ふたりは夜にだけ会う約束を交わし、惹かれあっていくが、ある日突然冬夜が目の前から消えてしまう。そこには、壮絶な理由が隠されていて——。すべてが覆るラストに、心震える純愛物語。



『龍神の100番目の後宮妃 ～宿命の契り～』

皐月なおみ(さつきなおみ)／著、
イラスト／Shabon(しゃぼん)
税込693円(本体630円+税10%)、
ISBN: 978-4-8137-1508-5

【あらすじ】 天涯孤独の村娘・翠鈴は、国を治める100ある部族の中で忌み嫌われる「緑族」の末裔であることを理由に突然後宮入りを命じられる。100番目の最下級妃となった翠鈴は99人の妃から虐げられて…。粗末な衣装しか与えられず迎えた初めての御渡り。美しい龍神皇帝・劉弦は人嫌いの堅物で、どの妃も門前払いと聞いていたのに「君が宿命の妃だ」となぜか見初められて——。さらに、その契りで劉弦の子を身籠った翠鈴は、一夜で最下級妃から唯一の寵姫に!? ご懐妊から始まるシンデレラ後宮譚。